



いけし るい  
生地 琉偉 ちゃん (鶏殿)

令和2年2月6日生まれ  
圭さん & 麗那さんの次男

甘え上手な琉偉です。お調子者で家族を笑わせてくれます。これからもいにとねえねとケンカしながらも、仲良く元気に育ってね♡…お母さんから



あぜ いろは  
睦 いろは ちゃん (井田)

令和2年2月25日生まれ  
武史さん & 未佳さんの三女

こんにちは、いろはです♪「はーい！」や「ばいびー！」と少しずつおしゃべりできるようになってきたよ。ニコニコ元気がいちばん！ゆっくりすすんでいこうね♡…お母さんから

【募集】満3歳の誕生日を迎える子ども(令和2年4・5月生まれ)を募集します。ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は2月28日(火)まで。

私の「おだくら」

須川 卓哉さん(井田)

私は高校卒業後、紀宝町を離れたところに就職しました。仕事に追われる日々を過ごしていたのですが、30歳が迫ってきたある日、晩酌をしながら、自分の今後の人生について考えていたところ、ラジオからやさしい

歌声が聴こえてきたのです。少し酔っぱらっていただけかもしれないのですが、「おだやかな暮らし」というその曲は、そのときから、おだやかに暮らしたい(以下、おだくら)と強く思うよう



PROFILE

すがわ たくや さん

自分なりの「おだくら」を追い求めている須川さん。「町内にマイホームを建てる予定です。おだくらハウスにしたいですね」と話していました。



愛娘のえみなちゃん

みと大変さを知り、もっと感謝しないといけないなと思っています。

また、紀宝町の子育て環境のよさも実感していて、Uターンしてきてよかったと心から思います。この町を自分の子どもにも好きになってもらえるよう町内の色々な所に家族で出かけて思い出をたくさん作っていきたいと思います。

そんなこんなで毎日バタバタした日々を送っていますが、仕事を終えて帰宅すると玄関まで娘が「パパー！」と満面の笑みでラグビー選手顔負けのタックルをお見舞いしてきます。なるほどこれが「おだくら」かいな。お後がよろしいようで。

3月号は成川の須川貴史さんです。須川さんからは、「いつも楽しい時間をありがとう。これからも家族ともどもよろしく。」。

いつかはフォトグラファーになりたい！

山本 忍さん(神内・30歳)

◆お仕事は？

障がい者支援施設で5年ほど働いています。夜勤などもあるのですが、体力的に大変なときもありますが、職員同士の連携がとれていて、雰囲気の良い職場です。

◆趣味は？

毎日カメラを触っていたいくらいカメラが好きです。もともと風景写真をメインで撮影していましたが、結婚してからは家族を撮影することが多いです。

スノーボードをするのも好きなので、岐阜や新潟などに行っ楽しんでいきます。

◆旅行に行くとしたら？

妻がずっと行きたいと言っている韓国がハワイに、いつか連れて行ってあげたいですね。

◆夢は？

いつかはフォトグラファーになり、たくさんの人を笑顔にしたいです。

◆町こむじむ

結婚を機に紀宝町に引っ越してきました。自分の育ってきた環境と同じような場所で子育てしたいと思っていたので、紀宝町の生活は理想にピッタリで、とても気に入っています。

